

別記第1号様式(第7関係)

## 会 議 録

|                  |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 附属機関又は<br>会議体の名称 |       | 豊島区子どもスキップ運営協議会                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 事務局（担当課）         |       | 教育委員会事務局 放課後対策課                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 開催日時             |       | 令和8年3月24日（火） 午後6時～7時                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 開催場所             |       | 区役所本庁舎8階教育委員会室                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 議 題              |       | 子どもスキップの運営状況について                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 公開の可否            | 会 議   | <input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 人                                                                                                                                                                                                                   |
|                  |       | 非公開・一部非公開の場合は、その理由<br>子どもスキップに対し各委員の所感・感想・意見等を忌憚なく発言していただくため                                                                                                                                                                                                                                                                |
|                  | 会 議 録 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開                                                                                                                                                                                                                          |
|                  |       | 非公開・一部非公開の場合は、その理由                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 出席者              | 委 員   | 白熊 千鶴子（豊島区青少年育成委員会連合会 会長）<br>根岸 幸子 （豊島区青少年育成委員会連合会 常任幹事） 欠席<br>長橋 けい子（豊島区青少年育成委員会連合会 幹事） 欠席<br>三原 真理子（豊島区青少年育成委員会連合会 幹事）<br>山口 正男 （池袋小学校 校長） 欠席<br>谷口 基 （仰高小学校 PTA 会長） 欠席<br>村上 政美 （西巣鴨放課後子ども教室地域コーディネーター） 欠席<br>笠原 まち （高南小学校学校開放運営委員会 委員長）<br>清野 正 （教育長）<br>活田 啓文 （子ども家庭部長）<br>岡田 英男 （教育委員会事務局教育部長）<br>岩本 啓子 （子どもスキップ朝日所長） |
|                  | 事 務 局 | 安達 絵美子（子ども家庭部子ども若者課長）<br>村山 康介（教育委員会事務局放課後対策課長）<br>内田 吉彦（教育委員会事務局放課後対策課児童支援係長）<br>小林 花野（教育委員会事務局放課後対策課係員）                                                                                                                                                                                                                   |

# 審 議 経 過

No. 1

- 1 開会
- 2 教育長挨拶
- 3 報告・議題
  - 子どもスキップの運営状況について
  - 放課後対策課長より資料について説明
- 4 各委員による意見交換
  - 以下経過

三原委員

令和 7 年度の事業報告にあるマルチスポーツ体験は、順番にすべての学校で行われるのか。子どもスキップ目白と子どもスキップさくらに限られた事業なのか。

放課後対策課長

昨年度は別の学校で開催し、今年度は 2 施設で開催した。来年度はまた別の学校で開催できるよう依頼する予定である。しかし、体育館や校庭を利用するため、学校で行われる他の事業との調整も必要になる。今年度は、当初 1 施設で開催予定であったが無理をお願いして、もう 1 施設追加していただいた。他の学校でも開催していただけるよう到来年度も依頼予定である。

笠原委員

おはようクラスについて、登録者数 174 名との記載があるが、希望すれば利用できるのか。

放課後対策課長

人数制限はない。ただし、対象児童は、新 1 年生で、学童クラブ利用・早朝利用（9 時前利用）を申し込んでいる児童のみとなっている。

三原委員

すでに新 1 年生への周知はしているのか。

放課後対策課長

入学説明会等で説明している。すでに 80 名を超える登録申し込みを受け付けている。

三原委員

各学校 2, 3 人程度の利用ということか。

放課後対策課長

昨年度は、登録した児童が毎日利用するのではなく、万が一に備えて登録したご家庭が多いようだった

た。来年度は、今年度の半分程度の登録者数ではあるが、事前に行った利用頻度のアンケートの回答で 7、8 割のご家庭がほぼ毎日利用することを希望している。学校にもよるが平均して 2、3 人、多い学校では、7、8 人が利用している。

#### 三原委員

千早小学校の和室で茶道を行っていたが、通常使用する教室の不足解消のため和室が解体された。校長のご厚意で鍵のかかる教室を使用できることになり、備品を置いておくことや立礼で茶道教室を継続させることはできている。しかし、和室で行う茶道ならではの雰囲気を経験ができる場所がなくなってしまったことが残念である。

#### 三原委員

子どもスキップでカレーライスが提供されて全員でカレーライスを食べる日があったが、もうないのか。

#### 放課後対策課長

過去の資料を調べてみるが、平日であれば給食があり、長期休業中には配達弁当業者を紹介している。カレーライスメニューもあり、多く注文されていると聞いている。

#### 教育部長

過去の資料を確認すると、コロナ禍で学校が臨時休業の際に給食が提供できず、食材が余ってしまうことから 100 円でカレーライスを提供した記録が残っている。また、お弁当を提供したという記録も残っている。コロナ禍の一時的なものだろう。

#### 白熊委員

ひと月に 4 日程度子どもスキップ事業に参加しているが、情報共有が不足しているように感じる。主に、スタッフの役割分担の共有が不十分。全ての職員が常勤ではないため、共有が厳しいだろうが、どうにか対応してほしい。

#### 岩本委員

常時、勤務日数が違う職員同士では情報共有が厳しい場合があるため、日々の振り替えりや行事などを補助職員との夕会で情報共有を行う又、その情報を翌日の職員にも共有できるようノートを作成している。学校で行われる職員会議に参加した時で必要な情報や月 1 のミーティングでその他の事柄も補助以外の職員とは共有している。

#### 白熊委員

子どもスキップの所長によって対応に違いがある。共有の最低限の手段は、同じにしているかどうか。所長会議の際に提案してはどうか。

## 放課後対策課長

全職員が一堂に会することは難しく、職員の異動もあり共有方法が曖昧になることもある。全ての職員間での口頭共有以外の情報共有方法については、岩本委員のようにノートの活用等を検討する。また、学童指導補助の勤務パターンの見直しを行い、子どもと長い時間接することができるような勤務形態も検討する。

## 白熊委員

その日の役割を職員がホワイトボードに記す。スタッフの状況によって変更された際の、変更に関する共有が不十分に感じる。変更後の情報だけを残すのではなく、変更前と変更後の両方と理由を明示すると働きやすいだろう。

## 笠原委員

小学校の校庭開放で中学生を受け入れることについて、学校ごとに対応が異なると聞いたが、理由と目的の説明が欲しい。小学生と中学生では、体格に大きな差がある。中学生の放課後の居場所として小学校の校庭開放の利用を許可する必要はないのではないか。

## 放課後対策課長

小学生と中学生の兄弟姉妹で訪れた時に、中学生のみ受け入れないのは区民サービスとして好ましくない。区民の声に応えるかたちで考えている。中学生が小学生の遊びの場を奪ってしまうような利用方法は想定していない。

## 三原委員

千早小学校では、中学生になる4月1日から利用できない形になっている。遊んでいた中学生と小学生との間で危ない事故があって以来、禁止していると聞いている。ボール遊びでも、小学生と中学生では威力に大きな差がある。安全を第一に考えてほしい。

## 白熊委員

年齢差や体格差がある子ども同士でも、対応の仕方や見守り体制がしっかりしていれば、一緒に遊ぶ対応ができることもある。

## 岩本委員

安全の確保という面で、子どもスキップの職員が見守ることはよくある。朝日小学校では、中学1年生の4月末までは小学校の校庭開放の利用を認めている。多くの児童が子どもスキップを利用しているため、校庭開放を利用する中学生生徒も少ないことや面識があることもあり何かあった時職員が対応できている。そのことが支えとなっているかもしれないが、自分が知っている2年間で大きな問題は起きていない。

## 三原委員

小学校6年生を対象にした会議では、遊びの場に対する意見が多く出ていた。子どもたちの声を聴いて、子どもたちの居場所や体験の場を作っていってほしい。

白熊委員

対面で話を聞く機会があり、自ら考え行動する子どもが多くいる。年齢差や体格差もしっかり考えることができる。過渡期ではあるだろうが、増えてきている。

清野教育長

中学生は、自ら考え大人と同じ目線で話し合うことができる。小学校の校庭開放を利用する際にも、自分たちがどのように利用すべきかを理解しているだろう。

閉会

※ 審議経過の記載が2頁以上にわたる場合は、右肩にNo.を付す。

|          |                                                                                               |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 提出された資料等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度 子どもスキップ運営協議会名簿</li> <li>・子どもスキップ運営状況</li> </ul> |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|